



静岡県平和・国民運動センター レポート

2015年
第1号

静岡県平和・国民運動センター

〒422-8067 静岡市駿河区南町11-22 静岡労働会館2階

TEL 054(282)4121 FAX 054(284)0191

E-mail: s-heiwa@cy.tnc.ne.jp

日本を戦争のできる国にさせない

静岡県平和・国民運動センター第22回定期総会を開催

静岡県平和・国民運動センターは、2014年12月18日(木)午後、静岡市駿河区の静岡労働会館で、加盟産別・地域から代議員23人、役員11人が出席して、第22回定期総会を開催しました。大会では、報告事項として、2014年度一般経過報告、2014年度会計決算報告および会計監査報告を確認した後、議事として、第1号議案「2015年度運動方針(案)」、第2号議案「規程制定(案)」、第3号議案「2015年度財政方針・予算(案)」の議案について質疑討論し議案を全体で承認した後、新役員の承認、総会宣言を採択して終了しました。



最後に「総会宣言」と「スローガン」を採択し、渡邊会長の団結ガンバローで第22回定期総会を締めくくった=2014年12月18日午後、静岡市駿河区・静岡労働会館

総会では、司会の吉田明生副会長の開会の言葉の後、議長に河合克樹さん(自治労)が就任し進行を務めました。

渡邊敏明会長はあいさつで、安倍政権の集団的自衛権行使容認の閣議決定、特定秘密保護法の施行、原発再稼働問題、そして、オスプレイの配備や低空飛行訓練などの問題に触れた上で、「集団的自衛権

行使容認のための関連法案成立を阻止し、日本を戦争のできる国にさせないためにも、平和国民運動センターとしての活動を皆さんと共に取り組んでいきたい」と力強く訴えました。

来賓あいさつでは、フォーラム平和・人権・環境の道田哲朗副事務局長、連合静岡の池富彰会長、や社会民主党静岡県連合の橋本勝六代表、静岡県勤労者協議会連合会の福井豊事務局長の4人から連帯のあいさつをいただきました。

平和フォーラムの道田哲朗副事務局長は、「はっきりしているのは、2年間の第二次安倍政権の後に第三次安倍政権が4年間余命をもったということである。私たちは好きか嫌いにかかわらず、自民党が結党以来のワンチャンスとして仕掛けてくる憲法改悪問題に現実には再会せざるをえないということである。私たちは「戦争をさせない1000人委員会」という新しいキャンペーンの取り組みをしたが、この「戦争をさせない1000人委員会」がこの2、3年、名前が残らなくていい。この問題に対抗する新しい運動が、憲法改悪の流れを阻止していくという民主主義の苗床にならないと私たちはこの流れを止めることができない。ぜひ、全国的な取り組みとしていきたい。」と訴えました。

報告事項では、最初に、「一般経過報告」、「2014年度会計決算報告」を鈴木孝雄事務局長から、2014年度会計監査報告を浅井将勝会計監査員から報告、それぞれ拍手で承認されました。

議事では、第1号議案として、「2015年度運動活動方針(案)」について、鈴木孝雄事務局長が提案した後、代議員の満場一致の拍手で「2015年度運動活動方針」を決定しました。

つづいて、第2号議案「規程制定(案)」について、相馬克光規約規程検討委員会委員長(副会長)から提案を行い、満場一致で承認されました。

今回の規定制定については、静岡県平和・国民運動センターの円滑な運営を図るため、議決の在り方を定めた「議事規程」と役員選出の手続きを定めた「役員選挙規程」について提案し、「地域組織の在り方等の整備」、「その他必要と認める事項」については、引続き検討することとしました。

つづいて、第3号議案「財政執行方針・予算(案)」について、鈴木孝雄事務局長から提案がされ、この後、代議員の満場一致の拍手で承認されました。

役員改選について、相馬克光役員選考委員長(副会長)から役員選考委員会での経過説明と提案があり、相馬克光副会長(県私鉄)、浅井将勝会計監査員(県私鉄)が退任され、代わりに、新たに大塚正訓さん(県私鉄)が副会長に、浅倉浩さん(県私鉄)が会計監査員に就任することが、満場一致の拍手で承認されました。



退任挨拶する相馬副会長と浅井会計監査員(いずれも県私鉄)

退任する両名からそれぞれ退任のあいさつが行われ、今後の活躍を祈って全員の拍手で感謝の意を表しました。そして、総会宣言を立花賢司幹事(全農林)から、スローガンを尾川博代議員(高校ユニオン)から提案し、拍手で確認、採

択されました。最後に、渡邊会長の団結ガンバローで総会は終了しました。

総会記念講演 「集団的自衛権とその法制化の狙い」

講師 フォーラム平和・人権・環境 道田哲朗 副事務局長



講演する平和フォーラム道田哲朗副事務局長

総会に引き続き、第2部として、総会の来賓としてあいさつをいただいたフォーラム平和・人権・環境の道田哲朗副事務局長を講師として、「集団的自衛権とその法制化の狙い」との演題で記念講演会を開催しました。

道田副事務局長は、講演会の中で、7月1日の政府の集団的自衛権行使容認の閣議決定の政治的意味や今後の通常国会において自衛隊法、周辺事態法などの関連法案の改正など、第3次安倍政権の危険な動きをわかりやすく説明していただきました。そして、今後、如何に闘うかを提起されました。出席者からは、次々と質問が出され、闘いの意思統一が図られました。

【新役員インタビュー】

静岡県平和センター副会長 大塚正訓さんと会計監査員 浅倉浩さんに聞く

2014年12月18日の第22回定期総会において役員改選が行われ、新たに大塚正訓さん（県私鉄）が副会長に、浅倉浩さん（県私鉄）が会計監査員に就任することが、満場一致の拍手で承認されました。新役員となられた2人に抱負などを聞きました。

静岡県平和・国民運動センター副会長 大塚正訓さん



副会長に就任した大塚正訓さん

【おおつか・まさのりさんのプロフィール】

ジャストライン労働組合。静岡鉄道・しずてつジャストラインにてバス運転士歴14年を経て、組合本部専従5年目。2007年10月鳥坂分会執行委員。2010年10月本部書記長（専従）。2014年10月執行委員長（専従）、静岡県私鉄労働組合連合会（県私鉄）副議長に就任。静岡県平和・国民運動センター副会長。

——静岡県私鉄労働組合連合会（県私鉄）の活動をご紹介ください。

電車・バス・フェリー等公共交通の12団体の仲間と、10月に開催する定期大会での運動方針に沿って活動しています。また、県内公共交通の諸問題を情報共有し各単組での運動をサポートしています。

——今日の政治状況についての考えをお聞かせください。

2014年7月の集団的自衛権の閣議決定など、国民の声を聴くことなく、国会で議論もせず、密室で決定し強行するなど、今の安倍政権の暴走はもはや国民主権ではなく民主主義の破壊だと考えます。

——静岡県平和・国民運動センター役員としての、この運動にかける思いをお聞かせください。

平和だからこそ、人間として安全に、健康に働き、生活を送ることができます。再び戦争の惨禍を繰り返すことなく、平和な社会を築くため、「戦争放棄」を明記した日本国憲法を守っていきたいです。

世界の各地では今も人と人が殺し合い憎しみ合う戦争が起こり、何の罪もない子供たちをも犠牲になっています。

戦争がないことだけが平和の意味ではないと思います。貧困や飢餓、差別、弾圧など、人間が人間として、一人ひとりの生命が尊重される社会こそが平和であり、労働法制の改悪や規制緩和の拡大によって働く者の権利や安全、生命までもが脅かされ、格差が拡大している今日の社会にあって、平和への取り組みはますます重要になっていますので、微力ながらがんばっていきたいです。

静岡県平和・国民運動センター会計監査員 浅倉浩さん



【あさくら・ひろしさんのプロフィール】

ジャストライン労働組合。同労組執行委員4年(2期)。中間委員4年(2期)。現在、県私鉄幹事。連合東遠地協幹事6年(3期) 静岡県平和・国民運動センター会計監査員。

——静岡県私鉄労働組合連合会(県私鉄)の活動をご紹介ください。

秋闘・春闘や反合理化闘争・交通政策への取り組み、政治・政策活動・共闘への取り組み、福祉運動への取り組みなど、県私鉄の仲間とのコミュニケーションを密に、その使命を果たすべく取り組んでいます。

——今日の政治状況についての考えをお聞かせください。

今後集団的自衛権を行使することで、武器の製造や輸出又、輸入等が容易になり、戦争をする国になっていく事が懸念されます。また、安倍首相はまるで「憲法を支配するのは自分だ」と言わんばかりに、ブルドーザーの如く国民の意見に耳を傾けず、押しつけて行くやり方は、今後、国民の不安が増す要因になって行くのが心配になります。

——静岡県平和・国民運動センター役員としての、この運動にかける思いをお聞かせください。

安倍自公政権の暴走に対抗して、平和・民主主義・脱原発に向け行動をして行きます。

当面の主な活動予定

- 2月15日(日) 高校生1万人署名活動(静岡市葵区)
- 3月1日(日) 平和フォーラム全国活動者会議(静岡市葵区・山口駅前ビル)
被災61周年ビキニ・デー全国集会(静岡市葵区・シズウェル)
- 3月2日(月) 平和フォーラム全国活動者会議(2日目、静岡市葵区・山口駅前ビル)
久保山愛吉さん墓前祭(焼津市・弘徳院)
- 3月8日(日) 高校生1万人署名活動(沼津市・JR沼津駅南口)
- 3月11日(水) 3・11さようなら原発1000万人アクション静岡集会(青葉公園)
- 3月14日(土) 原発のない福島を!福島県民大集会(福島市)
- 3月28日(土) つながろうフクシマ!さようなら原発集会(東京・新宿文化センター)
- 4月15日(水) 原水禁全国委員会・第17回平和フォーラム総会
- 5月3日(日) しずおか憲法9条を擁護し実現する会憲法記念日集会(静岡市・労政会館)
- 5月14日(木)
- ~17日(日) 復帰43年(第38回)5・15平和行進(沖縄)
- 5月24日(日) 戦争をさせない東海ブロック集会(名古屋市・若宮大通 若宮広場)